

Department of Pediatrics, Tsukiyama Hospital 月山病院小児科

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000
E-mail tsuki423@oregano.ocn.ne.jp
ホームページ http://www4.ocn.ne.jp/~tsuki-hp/ (~はカタキキホドの@の上の^をshiftで変換)
携帯 http://paa.jp/t/107401/ (アイチケット共通)

月山病院小児科では子供達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）について

和歌山市ではおたふくかぜ（正式には流行性耳下腺炎という）に罹っている人が多くなってきました。今回はおたふくかぜについてお話しします。

原因は？

おたふくかぜの原因はムンプスウイルスというウイルスに感染することによって発症します。基本的には一生に一回しか罹りません。うつり方は唾液などの飛沫および唾液のついた手などを介した接触感染です。

症状は？

耳下腺といって耳たぶの下あごの骨にそったところが腫れて痛みがでてきます。下あごの先端の方（顎下腺や舌下腺）が腫れてくる場合もあります。

反復性耳下腺炎とは？

耳下腺が腫れる病気が「おたふくかぜ」だけではありません、耳下腺に菌などがはいつて腫脹することがあり反復性耳下腺炎といわれます。症状は軽くほとんどは片方だけが腫れます。おたふくかぜに何度かかかったというかたがあられますが、この反復性耳下腺炎によるものです。他人にはうつりません。

診断は？

耳下腺炎であるかどうかは耳下腺からでてくる物質を尿で測定したり、血液で測定したりして判断します。ただし、おたふくかぜ（ムンプスウイルス）によるものかどうか（反復性耳下腺炎との区別）は時間のかかる血液検査（通常一週間程度）の結果をみないと正確にはわかりません。

治療は？

おたふくかぜでは炎症をおさえるようなお薬や痛み止めのお薬を処方することもあります。基本的に薬は全く自然軽快を待つしかありません。ただし片方しか腫脹していない場合（反復性耳下腺炎も疑われる時）や発熱が持続している時などは抗生剤を処方することもあります。

合併症は？

髄膜炎の合併が比較的多く注意が必要です。髄膜炎が合併すると頭痛が強く、嘔吐を繰り返し（一回だけなら大丈夫）水を飲むこともできなくなります。肺炎（お腹が激しく痛む）や難聴の原因になることもあります。思春期以後では睾丸が腫れて不妊症の原因になることもあります。

予防は？

予防接種が有効です。おたふくかぜの予防接種は接種したからといって必ず病気になるわけではありませんが、接種していても軽くすみます。またおたふくかぜの予防接種には髄膜炎を引き起こすという副反応もありますがその頻度は自然におたふくかぜにかかって髄膜炎になる頻度の千分の一程度で後遺症も残さず完治します。

注意することは？

おたふくは成人にもうつります。子どもが保育所や学校などでもらってきて、父母にうつすことを多くみかけるようになってきました。成人がおたふくになると重症化することが多く合併症がでたり会社も数週間休まねばなりません。かかっていない方は本当に

かかっていないかをチェックするか、

予防接種を受けるようにしましょう。成人で

予防接種を受けても副反応に違いはありません。

なおお家族内に発症者がでたら

（接触してから）予防接種をして間に合いません。

登校（登園）は？

腫れがひくまで（約1週間）は登校（登園）はできません。反復性耳下腺炎と血液検査で診断されているかたは登校してもかまいません。



今月の顔

ゆりちゃん、ちゅうしゃがんばったね

月山病院小児科からのお知らせ

麻疹と風疹の予防接種について

2006年4月1日から麻疹と風疹の予防接種が変更されます。麻疹と風疹の混合ワクチンが開発され接種可能となり、この注射を受けたかたは就学時前にもう一度この予防接種を受けることになります。（麻疹、風疹単独で接種した方は現時点ではこの就学時前の混合接種は接種できません）注意しないといけないことは風疹および麻疹の単独の予防接種が今後自費接種になるということで、どちらか一方のみを接種しているもののもう一方を接種していないかたは注意して下さい。いままでも麻疹および風疹の予防接種は7歳6ヵ月までは可能でしたが、接種し忘れている場合は2006年3月末日までに接種を終了させて下さい。この機会にもう一度母子手帳を確認されることをお勧めします。

11月03日(木=文化の日)は9-12時で小児科対応させていただきます

11月23日(水=勤労感謝の日)は勝手ながら小児科対応できません

月山病院小児科では順番表示システムを稼働させています、このシステムは携帯メールより診察番号を事前にとることが可能です。今回QRコードを作成させていただきました。QRコード読み取り機能付きカメラ携帯にて読み込んでいただければ、現在の診察状況や予約順をとっていただくことが可能です。（カメラを起動してメニューからバーコード読み込みを選択して下さい）



インフルエンザワクチン接種の実施について

予約は電話で受付しています。ただし、設定数に達しだいお断りさせていただきます。前年度は3週間程度で設定数に達したため以後の予約はお断りさせていただきます。

曜日：月、水、木、金、土、日
時間は14時から15時半（日のみ16時半）
予約時に

希望される日および時間（接種時間内の三十分単位）をご指定下さい

強い希望がない場合でも曜日をご指定いただくほうがスムーズに予約がとれます

ご希望にそえない場合もごさいますが御了承下さい

御両親の同時接種は受付させていただきます

小児は1回目の予約で2回目のワクチンまで確保します

（日時は1回目接種時に決めさせていただきます）